



2025 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 七 十 七 銀 行
代 表 者 名 取 締 役 頭 取 小 林 英 文
(コード番号 8341 東証プライム・札証)
問 合 せ 先 執 行 役 員 総 合 企 画 部 長 田 邊 茂
(TEL 022-267-1111)

剰余金の配当（増配）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当行は、2025 年 11 月 14 日開催の取締役会において、2025 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を下記のとおり行うことを決議するとともに、期末配当予想を修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の決定内容

	決定額	直近の配当予想 (2025 年 5 月 9 日公表)	前期実績
基 準 日	2025 年 9 月 30 日	同左	2024 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	113 円 00 銭	105 円 00 銭	77 円 50 銭
配 当 金 総 額	8,455 百万円	—	5,799 百万円
効 力 発 生 日	2025 年 12 月 9 日	—	2024 年 12 月 9 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正

	1 株当たり配当金		
基 準 日	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	105 円 00 銭	105 円 00 銭	210 円 00 銭
今 回 修 正 予 想		113 円 00 銭	226 円 00 銭
当 期 実 績	113 円 00 銭		
前 期 実 績 (2025 年 3 月期)	77 円 50 銭	97 円 50 銭	175 円 00 銭

3. 理 由

当行は、銀行業としての公共的性格と経営の健全性維持等を考慮し、財務基盤の強化を前提として、累進的配当により、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向を 2025 年度までに 35%以上に引き上げるとともに、機動的な自己株式の取得により、株主利益と資本収益性の向上を目指していくこととしております。

上記の基本方針のもと、業績等を総合的に勘案した結果、中間配当につきましては、直近の配当予想から 1 株当たり 8 円の増配とし、113 円とすることといたしました。また、期末の配当予想につきましても、1 株当たり 105 円から 113 円に修正することといたしました。これによりまして、中間配当金を含めました当期の年間配当金は 1 株当たり 226 円、業績予想に基づく配当性向は 35.7%となる予定です。

引き続き、株主還元方針に基づく適切な株主還元に努めてまいります。

以 上